

ルビを増やそう

はたら 働きかける「ルビ財団」できる

興味にまかせて読書／外国出身の人や子の助けに

- ① 大手証券会社マネックスグループの会長、松本大さん（59歳）は今年5月、さまざまな分野の人に「ルビを適切に増やそうよ」と働きかけるため、「ルビ財団」を設立しました。松本さんはルビが社会の課題だと考えています。なぜでしょう。
- ② 松本さんが子どものころは家に、総ルビの本がたくさんあったそうです。楽しい読み物だけでなく、専門的な美術の本や園芸の本をほりほり読んで「好奇心をたがわすことができた」とふり返ります。でも今は、大人の本にルビは少なく、美術館や博物館の説明文に読めない漢字があると「頭に入らないな」と感じるそうです。
- ③ 「科学や政治、経済の本にもっとルビがあったら、子どもたちが興味にまかせて読むことができ、才能が開花する可能性が広がるかもしれない」。家族が外国出身の子どもや、大人になってから日本でくらしはじめた人のために
- ④ も、さまざまな場面でルビがあれば助けになる、と考えています。ウェブサイトに自動でルビをふったり消したりできるソフトを開発中で、自治体などに無料で配る計画です。
- ⑤ 今年3日に『続 窓ぎわのトッチちゃん』を発売した黒柳徹子さん（90歳）は、記者会見で子どもころの読書について「昔の本は全部かな（ルビ）がふってあった。いっぱい読んで、本っていいなと思いました」と話しました。「どんな本でも読めると、子どもっておもしろくて読むものだと思うんです」

10月25日（水）
「ルビを増やそう」

漢字の音と訓を決めたのがポイント

- ⑥ 日本語の歴史を子ども大学教授の今野青してもらいました。
- ⑦ 漢字はもともと示すための文字で、1示す「表意文字」でやカタカナは音を表で、漢字から日本で漢字の意味や読みふる例は平安時代か語の漢字と日本語をるか、少しずつ整って印刷技術が広まること読めるように総ルビ出版されました。たまたもの「児童に」をふるなど、漢字はな語を表していき戦後、内閣が当用漢国や出版社などが使50字に制限し対して音と訓も決め大のポイント」と今野る漢字に音読みと訓つかなければ、すかわかる。だからふないという理屈です「どのルビは減りました今の目安は改訂常用1336字です。中学で、私たちは「義務給は日常的に使う漢字はきのJLPTのつひみの」ただ、今はパソコンフォンで読み書きです。常用漢字以外べて、好きな漢字で書れで大人も読めない漢字が増えたのかもしれない
- ⑧ 漢字の意味や読みふる例は平安時代か語の漢字と日本語をるか、少しずつ整って印刷技術が広まること読めるように総ルビ出版されました。たまたもの「児童に」をふるなど、漢字はな語を表していき戦後、内閣が当用漢国や出版社などが使50字に制限し対して音と訓も決め大のポイント」と今野る漢字に音読みと訓つかなければ、すかわかる。だからふないという理屈です「どのルビは減りました今の目安は改訂常用1336字です。中学で、私たちは「義務給は日常的に使う漢字はきのJLPTのつひみの」ただ、今はパソコンフォンで読み書きです。常用漢字以外べて、好きな漢字で書れで大人も読めない漢字が増えたのかもしれない
- ⑨ 戦後、内閣が当用漢国や出版社などが使50字に制限し対して音と訓も決め大のポイント」と今野る漢字に音読みと訓つかなければ、すかわかる。だからふないという理屈です「どのルビは減りました今の目安は改訂常用1336字です。中学で、私たちは「義務給は日常的に使う漢字はきのJLPTのつひみの」ただ、今はパソコンフォンで読み書きです。常用漢字以外べて、好きな漢字で書れで大人も読めない漢字が増えたのかもしれない
- ⑩ 今の目安は改訂常用1336字です。中学で、私たちは「義務給は日常的に使う漢字はきのJLPTのつひみの」ただ、今はパソコンフォンで読み書きです。常用漢字以外べて、好きな漢字で書れで大人も読めない漢字が増えたのかもしれない
- ⑪ ただ、今はパソコンフォンで読み書きです。常用漢字以外べて、好きな漢字で書れで大人も読めない漢字が増えたのかもしれない